

平成28年度アジア拠点広島コンソーシアムによるGSC構想事業【GSC 広島】 「ホップステージ第一回講演会」

平成28年度アジア拠点広島コンソーシアムによるGSC構想事業の一環として、ホップステージ第一回講演会を開催しました。

本講演会は、科学技術振興機構（JST）グローバルサイエンスキャンパス（GSC）事業の採択を受けて実施されるもので、アジア拠点広島コンソーシアムによるGSC構想事業のキックオフとして位置付けており、広島県内外の高校生を対象に「科学の「学び方」を学ぶ」ことを目的として開催しました。

<開催概要>

日時：2016年5月29日（日）13:30～16:50

場所：広島大学東千田キャンパス未来創生センターM401, M402（4F）

主催：アジア拠点広島コンソーシアム

参加者数：約210名（高校生、高校教諭）



【会場全景】



【講演の様子】



【講演の様子】

1. 科学リテラシー講座

●広島大学 生物圏科学研究科 西堀 正英 准教授
「課題研究を始める前にまず何をすべきか、
何をしなければならないか」

「科学するために高校生たちは今、何をすべきなのか、何をしなければならないのか」を大きなテーマに、「言葉の定義」や「観察」することの大切さを、意見交換やスケッチ等を通じながら受講することができた。



【西堀准教授】

2. 研究者倫理講座

●広島大学 生物圏科学研究科 古澤 修一 教授
「科学論文を書く前に」

科学論文、レポートを作成する際に気を付けるべきことを、近年社会を騒がせた事例や自身の研究内容を踏まえた分かりやすい説明があった。これから科学者を目指す高校生一人一人に一つの示唆を与えることができた。



【古澤教授】

3. 科学講演会

●広島大学 大学院理学研究科 李 聖林 助教
「数学は魔法の言葉」

数学を用いて、自然・社会・生命の様々な現象のメカニズムを明らかにする「数理物理学」を題材に、高校生にとって興味を持ちやすいメカニズムを例に講演を行い、高校生のモチベーション向上に大きく寄与した。



【李助教】